

評価基準票

評価項目	評価基準	得点
1. 業務目的	本事業の目的や必要性を理解しているか	5
2. 業務の遂行能力・実施体制	(1) 学校や教育委員会への導入実績はあるか (導入自治体数、学校数、利用者数等)	10
	(2) 保護者等及び学校や教育委員会へのサポート体制は適切か	
3. 提案内容	(1) 提供するキャッシュレス決済手段の内容（複数の決済手段がある場合はそれぞれの内容と利用の割合）	60
	(2) 決済手数料は1件当たり110円以下であり、さらに低い金額になるよう工夫がされているか ※ 上記手数料は、5,000円を集金する場合とする。 ※ 複数の決済手段がある場合は、最も低廉な決済手段が満たしていることとする	
	(3) サービス使用料額は低廉か	
	(4) 操作が保護者目線の分かりやすさ、使いやすさを考慮したものとなっているか。新たな負担等は生じないか	
	(5) 学校の操作が分かりやすく、使いやすいものとなっているか	
4. 業務のスケジュール	準備業務や学校が請求情報を入力してから収納金が学校口座へ入金されるまでのスケジュールが、合理的なものとして具体的に示されているか	5
5. 有益な提案	要求水準書で示している項目以外に有益な提案はあるか (例 収納金を各学校の複数の口座へ振り分けて入金できる 等)	5
6. 見積価格の妥当性	見積内容が予定価格以内で、次年度以降の運用・保守経費も含め、提案内容と照らして整合性のある妥当な積算となっているか	5
7. 地域経済の観点	本市内に本店又は営業所を有し、本業務を担当する人員が当該事業所に在籍しているか（共同事業体を構成する場合は、その構成員となる者を含む）	10
合計		100